

令和2年度第2回山口県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
運営協議会開催概要

- 1 開催期間 令和3年2月12日（金）から令和3年3月4日（木）まで
- 2 開催方式 持ち回り
- 3 主な議題
  - ・ 令和2年度事業実施状況について
  - ・ 令和3年度事業実施計画について
- 4 議事経過  
主な意見は以下のとおり。

(令和2年度事業実施状況について)

- ・ 離職者訓練の定員充足率が100%を下回っている一方で、就職氷河期世代の不安定就労者数は依然高止まりしている。引き続き、労働局・ハローワークと緊密に連携し、一人でも多くの方が訓練を受講して正社員（又は安定就労）となれるよう、さらなる支援を要望する。  
また、職業訓練は、雇用セーフティネットの最後の重大な支援機能であることから、施設・設備・指導体制を有効に活用することができるよう、定員充足に向けた、さらなる創意・工夫を要望する。  
なお、その際に、求人・求職ニーズに即した科目・定員の不断の見直しも併せて要望する。
- ・ 在職者訓練のオーダーコースで受講できる訓練内容を幅広く周知していただきたい。
- ・ コロナ禍において、着実な支援がなされたことに対し敬意を表す。

(令和3年度事業実施計画について)

- ・ コロナ禍の中で、離職者訓練の訓練時間が変更されることについては、評価できる。  
コロナ終息後においても、引き続き変更後の訓練時間が望ましいと考える。
- ・ 本格的な就職活動開始日の見直し等受講者に寄り添った計画になっている

と感じた。

(その他)

- ・パンフレット類も、従前よりわかりやすくなっていると感じた。  
求職者・在職者の方々の立場に立った、サービス向上に向けた努力を高く評価する。  
今後とも、利用者の視点を大切にして、パンフレット類を作成・配布していただきたい。
- ・アビリンピックでは毎年優秀な方が出ておられるが、これもみなさんの業務、支援の結果だと思う。

令和2年度第2回山口県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
運営協議会 委員名簿

松岡 光信 (会長)	山口県職業能力開発協会専務理事
山根 敬二	公立大法人山口県立大学 キャリアサポートセンター長
窪川 昌平	日本放送協会山口放送局局長
吉中 寛典	日本労働組合総連合会山口県連合会副事務局長
豊村 雄二	日本労働組合総連合会山口県連合会副事務局長
坂本 竜生	山口県中小企業団体中央会専務理事
荒瀬慎太郎	山口県経営者協会事務局長
大長 幹明	山口商工会議所事務局長
石川 幸司	山口県商工会連合会事務局長
運永 博史	山口労働局職業安定部長
東 泰宏	山口県商工労働部労働政策課長

※ 順不同